

議会報告会結果報告書（1班）

開催日時	令和元年11月13日(水) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	中河原集落センター		
出席議員	班長 太田芳彦	報告 伊藤正彦	記録・進行 太田陽子
	木村寿太郎	荒木春吉	
欠席議員	なし		
参加者数	14人		

1 主な質疑

【人口減少対策について】

参加者：人口減少が進んでいるが、どのような対策をしているのか。

議員：本市では高校生までの医療費無料化、学校給食費の半額補助など、子育て支援等に力を入れています。これらの施策で転出者を抑制するとともに、転入者の増加を図っています。

2 市当局へ要望した事項

(1) 空き家対策について

人口減少に関連して空き家が増えつつあり、そこに野生動物が住み着いている所もあるようだ。寒河江市独自の空き家対策をしてほしい。

(2) 公民館整備事業費補助金の補助率アップについて

中河原集落センターは建築から37年近くなり、修繕箇所が多くなってきた。公民館の増改築等で60万円以上、エアコン設置や照明のLED化で20万円以上の費用が発生する場合は、世帯数に応じて5分の4、3分の2、3分の1の補助率で補助金を交付してもらえる。補助金をいただけたとしても自己負担が大きいいため、補助率を上げてほしい。

(3) 県道の歩道拡幅について

県道寒河江村山線の歩道拡幅は、いつになるのか。特に通学路となっている箇所は、できるだけ早急に進むよう市としても働き掛けてほしい。

議会報告会結果報告書（1班）

開催日時	令和元年11月14日(木) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	入倉公民館		
出席議員	班長 太田芳彦	報告 伊藤正彦	記録・進行 太田陽子
	木村寿太郎	荒木春吉	
欠席議員	なし		
参加者数	7人		

1 主な質疑

【陵東中学校での生活環境について】

参加者：孫が陵東中学校に通っているが、水がまずくて飲めないと言っている。

また、学校給食もおいしくないと言っているが、どうなっているのか。

議員：議会でも問題になったことから、市教育委員会では浄水器の設置などを検討しています。学校給食については、地元産食材を取り入れたり食文化を大切にしたりするなど、食育の充実を図りながら栄養のバランスを考慮した献立により提供しております。

【災害時の避難所について】

参加者：入倉は、50cm～3mの浸水区域になっている。日中は学校が開いているが、夜間に避難する場合、誰が学校を開けてくれるのか。

議員：今回の台風19号による避難所設置については、市の職員が対応していました。夜間の解錠方法については、後日回答いたします。

【市当局回答】

避難所施設の鍵は施設管理者が保管しており、災害対策本部から施設管理者へ連絡し解錠することになります。なお、各避難所には、開設から閉鎖まで市の職員を配置し避難所の運営を行います。

【市民浴場の移転新築について】

参加者：温水利用型健康運動施設として、活断層から少し離れた場所に移転新築するとのことだが、少し離れただけで大丈夫なのか。

議員：専門家の意見を聞いて移設先を検討した経緯があり、活断層から30m離れれば大丈夫とのことです。移設先は、南側にある県の土地を予定しています。

【デマンドタクシーについて】

参加者：デマンドタクシーを利用するには、どのような手続きが必要なのか。

議員：市へ事前に利用登録が必要です。基本的には利用日の前日まで、タクシー会社へ利用時間等を連絡することになります。1回当たり田代・幸生エリアは500円で、醍醐・谷沢・中郷エリアは300円で利用できます。現在、入倉は対象エリアではありませんが、課題として検討しております。

【プレミアム商品券の申請率について】

参加者：マスコミ報道では申請率が低いとのことだが、寒河江市の現状はどうか。

議員：本市は県内でも高い方で、40%を超えています。

【国等からの補助金が入らない市単独事業について】

参加者：1億円くらいの事業でも、市の単独事業として取り組めるのか。

議員：大きな事業は市単独で行うことはなく、国・県等の補助金を利用しています。新なか保育所を建設する際も、国の補助金約4億円を利用しました。また、ふるさと納税も活用しています。

【ふるさと納税について】

参加者：ふるさと納税の仕組みは、どうなっているのか。また、寄附者の自治体に連絡をするのか。

議員：寄附者の自治体に連絡はせず、返礼品を直接本市から寄附者へ送ります。寄附者が住民登録をしている自治体は、税収が減る仕組みになっています。ただ、ふるさと納税は毎年安定した収入でないため、それに頼った事業などは困難と考えています。

【市道の整備について】

参加者：柴橋から長生園までの道路を工事しているが、いつ完成するのか。

議員：現在工事中の箇所は11月末で完成しますが、引き続き道路工事は行われます。

2 市当局へ要望した事項

(1) 新設する温水利用型健康運動施設の設備について

今ある市民浴場の洗い場は少ない。温水利用型健康運動施設として移転新築する際は、ぜひ増設してほしい。

(2) 街路樹について

寒河江川の堤防沿いにある桜の木が大きくなり、根が張って道路がデコボコだったり、枝が邪魔になったりしている。街路樹を植栽するときは、50年後のことを考えて整備してほしい。

議会報告会結果報告書（1班）

開催日時	令和元年11月15日(金) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	みずき公民館		
出席議員	班長 太田芳彦	報告 伊藤正彦	記録・進行 太田陽子
	木村寿太郎	荒木春吉	
欠席議員	なし		
参加者数	2人		

1 主な質疑

【市民浴場の移転新築について】

参加者：温水利用型健康運動施設として移転新築することのだが、どこまで進んでいるのか。

議員：隣接する県所有の公園が移転の第一候補となっておりますので、県と協議を行っているところです。

【新市営住宅について】

参加者：新市営住宅は、どこに整備するのか。

議員：市立病院の北側に整備予定です。

【空き家の利用について】

参加者：被災した方の避難先として、空き家を利用してはどうか。

議員：定例会の一般質問で市長へ提案したいと思います。

2 市当局へ要望した事項

(1) 樹木の管理等について

みずき公園とヤマザワ裏の街路樹が大きくなったため、手入れをしてほしい。また、みずき公園にごみを捨てていく人がいるため、老人クラブで清掃作業をしている。ごみを捨てられないような対策をしてほしい。

3 参加者からの意見

(1) サンヨー缶詰があった所の道路が拡幅されたのはありがたい。

議会報告会結果報告書（2班）

開催日時	令和元年11月14日(木) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	元町公民館		
出席議員	班長 沖津一博	報告 古沢清志	記録 鈴木みゆき
	進行 渡邊賢一	柏倉信一	月光裕晶
欠席議員	なし		
参加者数	9人		

1 主な質疑

【空き家対策について】

参加者：空き家が増えてきており、元町地区でも目立つ所にある。建物への不法侵入などで荒れていくのが不安だが、安全対策はあるのか。

議員：建設管理課で空き家を調査しています。周囲に影響を及ぼすと判断されるときは、建設管理課へご相談ください。

【高齢者世帯について】

参加者：高齢者の1人暮らしや、高齢者のみの世帯の見守り策はあるのか。

議員：お年寄りのみの世帯が増えてきており、これからますます問題になってきます。地域には民生委員児童委員と地域福祉推進員の方がいらっしゃいますので、お困りごとがございましたら、まずご相談をしていただければと思います。なお、相談した情報は市や市社会福祉協議会へ伝わりますので、その情報を基に市で対応することになります。

【西村山地方の公立病院再編について】

参加者：病院の統合は、どうなるのか。

議員：この問題は寒河江市だけで決められず、県立河北病院もあることから県や河北町、西川町、朝日町も一緒になって、今後の人口動態を見極めながら検討しなくてはなりません。現段階で方向性は決まっておりません。

【思いやり除雪について】

参加者：90代の1人暮らし高齢女性の方から、除雪車が掃いた雪を置いていかないようGPSを利用した除雪システムに登録してほしいと頼まれ、建設管理課に伺ったら担当課が違うと言われた。その後、ハートフルセンターに行って一応記入できたが、正式な申請窓口はどこなのか。

議員：市当局へ確認し、後日回答いたします。

【市当局回答】

間口除雪の要件については、75歳以上の独居老人で要介護3以上の認定を受けている方の世帯とし、市役所で独自に抽出して対応しているため、登録窓口はありません。対象とする世帯を精査し、拡大していく良い方法がないか現在検討中ですので、ご理解いただきますようお願いします。

2 市当局へ要望した事項

(1) 魅力あるまちづくりについて

寒河江市が住みよいまちへとなるためには、もっと若い人が議員になるべきだ。議員になりやすいよう例えば20代なら60万円、30代なら50万円、40代なら40万円が何らかの形で補助されるような制度を構築してほしい。

(2) 寒河江市の観光について

寒河江市が魅力ある観光地となるように、姉妹都市になっている韓国安東市との交流をもっと進めてほしい。

(3) 葉山の整備について

葉山に多くの市民らが登山できるよう、登山道を整備してほしい。

議会報告会結果報告書（2班）

開催日時	令和元年11月18日(月) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	麓公民館		
出席議員	班長 沖津一博	報告 古沢清志	記録 鈴木みゆき
	進行 渡邊賢一	柏倉信一	月光裕晶
欠席議員	なし		
参加者数	11人		

1 主な質疑

【市の財政状況について】

参加者：市の財政状況は、どこを見ると分かるのか。

議員：実質公債費比率が8%台という所です。国からは18%未満になるようにいわれていることから、本市の財政状況は健全と言えます。

※実質公債費比率とは、一般会計が負担する公債費等の標準財政規模（市税や普通交付税等の合計額）に対する比率をいいます。

【ふるさと納税について】

参加者：35億円の寄附があったとのことだが、経費を差し引くと、どの程度残るのか。

議員：35億円から経費を差し引いて、約3割の10億円ほどが残りしました。なお、15万7千件の寄附の返礼品で一番多いのが米、次にサクランボとなります。

【自動車急発進防止装置設置費補助金について】

参加者：自動車急発進防止装置設置に補助金が出るそうだが、その装置はいくらくらいで取り付けられるのか。

議員：カー用品店では、約4～5万円で取り付け可能なようです。そのうち、2万円を上限に市で補助するものです。

【災害時の対応について】

参加者：今回の台風19号通過に際し、寒河江市には大きな被害もなくホッとしましたが、避難することに対してとても不安を感じた。今後また大雨が降る可能性があるが、どう対応したら良いと考えるか。

議員：常に地域の方同士が連絡を取り合い、まずは危険な箇所から逃げるのが重要です。自主防災会と町会が協力し合い、早めに避難誘導をすることが、人命を守る一番の対策と考えます。

【災害時に活用できる名簿について】

参加者：災害時において、避難誘導に利用できる名簿の作成を市で促してもらえないか。

議員：東日本大震災のとき越井坂町会では、1人暮らし高齢者宅の情報を共有していたため、町会長がいち早く該当世帯を回ることができました。このように、高齢者宅の情報を共有しておくことは、災害時の避難誘導に有効となります。しかし、市と民生委員が持っているような1人暮らし高齢者世帯の名簿作成を促すことは、個人情報保護法の関連もあり難しい状況です。

【町会で設置した公園の遊具について】

参加者：少子高齢化が進む中でも、遊具がある子どものための公園（児童遊園）整備は必要と考える。公園を公民館近くに移したいが土地がなく、進んでいないのが現状だ。また、遊具に関して事故があったとき、その責任は町会長が負うことになるとのことだった。維持管理を町会が行うのは分かるが、遊具に関する事故が起きたら、なぜその責任を町会長が負わなければならないのか。

議員：市当局へ確認し、後日回答いたします。

【市当局回答】

既存の児童遊園にある遊具更新の補助は市が、修繕等の補助は市社会福祉協議会がそれぞれ実施しています。これらの補助金を活用する場合は、事前の相談をお願いしています。また、設置主体が町会等となっている児童遊園については、遊具に起因した事故が起きた場合、その責任が設置者に及ぶことから損害賠償が心配されています。このことから、万が一の事故に備えた損害賠償保険加入についての制度を確立すべく、現在検討を進めております。遊具の老朽化による事故の未然防止や維持管理については、市や市社会福祉協議会、並びに設置町会が連携して対応していくことが必要と考えております。

【ごみ集積所の新設について】

参加者：高齢者になると、ごみを出すのも大変だ。ごみ集積所が近くなるように新設したいが、設置するための補助金をいただくには、利用世帯数の条件がある。利用世帯数の条件だけではなく、ごみ集積所までの距離数に応じた条件も追加できないのか。

議員：市当局へ確認し、後日回答いたします。

【市当局回答】

ごみ集積所設置事業費補助金につきましては、ごみ集積所新設の場合、利用世帯数がおおむね15世帯以上としております。また、ごみ集積所の設置、維持管理は、町会や隣組にお願いしているところです。高齢者のみの世帯が多い隣組等でごみ集積所が遠く分離して新設したい場合は、まず町会や隣組でご相談をしてください。その結果、設置していきたいと判断したときは、市民生活課にご相談ください。

【市設置排水管の利用について】

参加者：白岩には下水道が来ないため、合併浄化槽で対応することとなっている。市設置排水管に流せるのは今から新設する方のみで、すでに合併浄化槽を設置している人は利用できないとのことだが、そうなのか。

議員：市当局へ確認し、後日回答いたします。

【市当局回答】

既設の合併浄化槽からの排水を市設置排水管へ接続し利用することは誰でも可能ですが、その排水について水質基準を守っていただく必要があります。また、接続にかかる工事費は、個人負担となります。

2 市当局へ要望した事項

(1) 立候補者の選挙公約について

今回、市議会議員選挙は初の無投票となった。選挙がないと選挙公報が配布されないため、新人の方は、どういう考えを持っているのか分からなかった。市議会議員選挙が無投票となった場合でも、各候補者の選挙公約が分かるようにしてほしい。

3 議会へ要望した事項

(1) タブレット端末の有効活用について

9月定例会の説明をしていただいたが、原稿を読み上げた内容を聞いただけでは、なかなか理解できない。プロジェクターとタブレット端末を接続し、保存されている情報をスクリーンへ投影するなど、電子機器を有効活用してほしい。

(2) 議会報告会開催の広報について

今日の議会報告会の参加人数は少なく、とても残念だ。市議会議員選挙が無投票だったことから、興味がなくなったのかもしれない。少しでも議会報告会の参加者数を増やすための方法の一つとして、市の広報車で対象地域を回り、議会報告会があることを住民へお知らせしてほしい。

(3) 市の活性化策について

寒河江市は格好よく整然としているが、一方で面白みもなく泥臭さもない。これは、議員のせいでもあると思う。例えば、朝日町のお寺でイベントがあると100人くらい集まる。あの市には負けたくないなど、対抗意識を持つことが市の活性化へとつながるはずだ。ぜひ市の活性化のために、対抗意識を持ってさまざまなことに取り組んでほしい。

4 参加者からの意見

- (1) 議員のなり手がいないというなら、報酬を上げたらどうか。議員定数や報酬を減らすだけでなく、逆に上げることで議員のなり手不足を解消し、また、議員活動への意欲が増すことで議員のレベル向上が図られると思う。

議会報告会結果報告書（2班）

開催日時	令和元年11月20日(水) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	陣ヶ峯公民館		
出席議員	班長 沖津 一博	報告 古沢 清志	記録 鈴木 みゆき
	進行 渡邊 賢一	柏倉 信一	月光 裕晶
欠席議員	なし		
参加者数	6人		

1 主な質疑

【議会報告会の開催時期について】

参加者：議会報告会を開催することは、とても素晴らしいことだ。いつから開催したのか。

議員：平成24年から実施しています。

参加者：議会報告会の開催案内は、どうしているのか。

議員：町会長から隣組長をとおして、対象地域の全戸へチラシを配布していただいております。

参加者：議会報告会の実施時期と体制は、どうしているのか。

議員：実施時期は、新年度予算を審議する第1回定例会（3月議会）閉会后と、前年度の歳入歳出決算を審議する第3回定例会（9月議会）閉会后の年2回実施しています。体制は議員が3班に分かれて地域の公民館等へ伺い、年18カ所（改選年は9カ所）を回っています。

参加者：前回、陣ヶ峯での参加者は文化祭と重なり1人だった。こうならないように開催時期を考慮してほしい。

議員：次回開催する際は、日程が文化祭と重ならないよう調整したいと思います。

【下水道使用可能エリアの拡大について】

参加者：合併浄化槽を使用しているが、ヒビが入って流れなくなった。そして、水がたまり臭いも出て困っている。これらを改善するため、当地区を浄化槽を使わない公共下水道エリアにできないのか。

議員：下水道の使用可能エリアはすでに決定されており、今後、使用可能エリアを広げるのは難しい状況です。この件は、勉強させていただきたいと思います。

【北朝鮮弾道ミサイル発射への対応について】

参加者：北朝鮮のミサイルが飛んできた場合、対策はあるのか。

議員：まずは、情報収集をいち早くし市民へお伝えすることが先決です。市の対応というよりは国に要望を出し、国策として対応することになると思います。

【定例会での一般質問者数について】

参加者：さがえ市議会だよりを見ると、7人の議員しか一般質問をしていない。16人中、半分の方しかできないのか。

議員：人数制限なしで、誰でもできます。ただし、議長と議員選出の監査委員は、一般質問をしないことが慣例となっています。

議会報告会結果報告書（3班）

開催日時	令和元年11月13日(水) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	本楯公民館		
出席議員	班長 阿部 清	報告 國井 輝明	記録 安孫子 義徳
	進行 後藤 健一郎	佐藤 耕治	
欠席議員	なし		
参加者数	15人		

1 主な質疑

【市立病院の経営状況について】

参加者：県立河北病院では、県が作成した河北病院の赤字経営改善へ向けた経営健全化計画案に山形大学医学部が反発し、医師派遣中止などの問題が起きたが、市立病院は大丈夫なのか。

議員：市立病院は、これまで赤字経営が続いていましたが、今は医師が増えたことで健全な経営状況になりつつあります。

【寒河江インターチェンジ付近の開発について】

参加者：寒河江インターチェンジ付近には、工業団地や流通団地、大型商業施設など、何も開発されていないが、他のインターチェンジ付近だと、必ずと言っていいほど開発が進んでいる。なぜ、ここは開発されないのか。また、市内の西地区だけが工業団地や商業施設、道路の拡幅など、開発が進んでいるように思われる。一方、ここ東地区の開発は、なぜ遅れているのか。

議員：寒河江インターチェンジ付近には、つや姫ヴィラージュがあったり最上川が氾濫したら水が来てしまったり等の問題があります。私たち議員も皆さんと同じ気持ちですので、引き続き開発が進むよう努力いたします。

【市民浴場の移転新築について】

参加者：今の市民浴場を移転新築することだが、どこにできるのか。

議員：今の市民浴場は活断層のすぐ近くにあり、施設も老朽化していることから移転新築することとなりました。移転候補先は、県所有の最上川ふるさと総合公園敷地内になりましたが県の条例により、公園敷地内には温泉施設を設置できないこととなっています。このため、入浴だけでなく、健康運動機能を備えた温水利用型健康運動施設として事業を進めたいとしていますが、具体的にはまだ何も決まっていないものと認識しております。

【空き家にある庭木の管理について】

参加者：空き家にある庭木が道路にはみ出し危険だったが、いつしか業者が来て伐採したようだ。これは、市で伐採をお願いしたのか。

議員：基本的に行政が関与することはありませんが、その空き家の持ち主などが、業者へ連絡をして管理していると思われます。

2 市当局へ要望した事項

(1) 消雪パイプの補修について

本楯地区の道路に消雪パイプが設置されているが、古くなり破損した場合は、市の予算で対応してほしい。

(2) バイパスの地下歩道について

電動シニアカーに乗った高齢者が、ファッションセンターしまむらさん前十字路の横断歩道を渡るのは、青信号であっても危険に見える。横断歩道の他にバイパスの地下歩道があるが、急傾斜だったり階段があったりなどで利用できない。高齢者の安全を確保する上でも通れるように、国道を管理している国へ働き掛けてほしい。

(3) 街路灯の修繕について

平禄寿司さん前の街路灯が切れているため、修繕してほしい。

議会報告会結果報告書（3班）

開催日時	令和元年11月14日(木) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	中郷構造改善センター		
出席議員	班長 阿部 清	報告 國井 輝明	記録 安孫子 義徳
	進行 後藤 健一郎	佐藤 耕治	
欠席議員	なし		
参加者数	12人		

1 主な質疑

【行沢川の改修について】

参加者：行沢川の改修は、今後も継続事業として取り組んでもらいたい。
事業の継続は可能か。

議員：市当局へ確認し、後日回答いたします。

【市当局回答】

来春現場を確認し、今後の整備について検討してまいりたいと考えております。つきましては、要望書の提出をお願いするとともに、状況確認が十分に行えるよう隣接民地の草刈りのご協力をお願いします。

【イノシシ対策について】

参加者：イノシシ被害がひどいが、市ではどのような対策をしているのか。

議員：市では電気柵の補助を行っていますので、ご活用いただければと思います。また、猟友会などが対策に乗り出しています。

2 市当局へ要望した事項

(1) 道路の補修について

中郷7町会に傾いている道路があり非常に危険であるため、子どもの通学に支障を来している。崖地であるためガードレールを設置していただきたかったが、あまりにも狭いため設置ができないとのことだった。道路を早く補修し、危険を取り除いてほしい。

3 議会へ要望した事項

(1) 空き家対策の進捗状況について

空き家に関して市長と話し合いをしたことがあり、その際市長は「調査し、どう対策するかを市でも考えたい」とのことだった。しかし、市が取り組んでいる空き家対策の進捗状況は、なかなか情報として入ってこない。私たちと同じ立場である議員の皆さんと情報を共有し、また、議員の方からは、空き家対策の進捗状況を報告してほしい。

議会報告会結果報告書（3班）

開催日時	令和元年11月20日(水) 午後7時00分～8時30分		
開催場所	美原町公民館		
出席議員	班長 阿部 清	報告 國井 輝明	記録 安孫子 義徳
	進行 後藤 健一郎	佐藤 耕治	
欠席議員	なし		
参加者数	5人		

1 主な質疑

【議員のなり手不足について】

参加者：全国的に議員のなり手が不足しているが、寒河江市でも今回無投票だった。私個人的には、議員活動にお金はかかるし、今の報酬で家族を養っていけるかと思っている。この状況を議員の方は、どう感じているのか。

議員：議員年金がなくなり、将来を不安視されて立候補を見送った方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、政治に対する関心のなさや、若者の政治離れも見受けられます。この状況を改善するために高校などで模擬投票を行ったり、小・中学校から政治に興味を持つような教育をしたりしていかなければならないと考えています。

【市内循環バスについて】

参加者：市内循環バスは利用したい時間が合わなかったり、自分が行きたい場所で停まってくれなかったりと、利用するには不便だ。

議員：市内循環バスは、決められたルートを決められた時間にバス停で停まる仕組みですので、全ての方の要望に沿う形で運行するのはなかなか難しい状況です。利用しやすい市内循環バスとなるよう運行ダイヤなど、運用方法について皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

2 市当局へ要望した事項

(1) ボランティア袋について

ボランティア袋は小さすぎて枯れ葉を入れにくいいため、大きさを考慮してほしい。